

平成24年5月23日

与謝野町

第4回与謝野町庁舎統合検討委員会の結果について（速報）

標記委員会を開催しましたので、以下のとおりお知らせします。

日 時 平成24年5月17日（木）午後1時30分から午後4時30分
場 所 知遊館 2階会議室
委員出席 18名（欠席者1名）
町出席 太田町長
堀口副町長（午後4時15分、公務のため退席）
浪江企画財政課長ほか事務局職員4名
傍聴者 12名
会議結果 主な内容は、以下のとおりです。

<開会>

事務局から委員の出席状況と、町側の出席者を報告。

なお、町長は前回と同様に議論に参画する立場ではなく、委員の意見交換を直接聞かせていただきたい思いで出席している旨を説明。

副町長は、午後4時30分からの他の会議のため途中退席する旨報告。

また、前回まで出席していた5名の関連課長については、これまで直接担当課に及ぶ意見が見られなかったため今回は欠席し、今後の議論の内容によって考えていきたい旨を報告。

<委員長あいさつ>

村山委員長からあいさつ

<報告事項>

前回の会議で求めのあったことについて、次のとおり資料に基づき事務局から説明。

(1) 公共交通関係について

コミュニティバスひまわり導入費用及び運営状況、丹海バスの運行回数（移動機会の現状）など

(2) 窓口業務、受付業務関係について

各庁舎窓口での受付件数、各課の受付業務の内容と件数など

(3) 総合庁舎関係について

加悦庁舎を総合庁舎とする場合の削減効果（試算）について

(4) 議会議員研修会「合併後のまちづくり」の庁舎統合について

講演の内容の中から庁舎統合にかかるところのみを抜粋して報告書として資料配布。

講師の同志社大学真山教授に、今後も検討委員会として必要に応じアドバイスを求めていくことでよいかを事務局から提案。

<一括質疑>

- NHKのテレビ報道から、合併後の交付税逦減に向けた財政の対応について京丹後市と与謝野町とを比較して格段の差があると聞いたがどうなのか説明が聞きたい。
- 与謝野町は目標としていた基金積立ができなかったということか。大丈夫なのか。
- NHKはどのような意図を持って報道したのかわかれば聞きたい。
- 基金への積立ができなかったと聞いて、町民の中に不安視する声があるが、何らかの説明をされるのか。
- 22年度の基金積立の計画をもったが計画倒れになったということか。
- 現在、18名が地域振興課の仕事をしていて、庁舎統合すると11名の職員が他課に配置できるということか。
- 加悦の地域振興課8名がしている業務は何か。
- 説明を聞く限りでは地域振興課の業務に8名もいらないということか。
- 庁舎を統合しようがしまいが7人でできるということか。庁舎を統合したところで、業務の内容は変わらないと思うが。
- 全体で見たら作業量は変わらないので7人でできるということか。
- 18名の地域振興課の窓口業務は、現状では同じ業務を多くの手でやっているということか。
- 庁舎の職員が少なくなっても、窓口さえ置いてもらえて、今までのように対応してもらえるのであればそれでよい。
- 支所となる2つの庁舎に窓口業務だけを考えて配置するという案だが、現状では他の業務もしていることからサービスが落ちないようにとの意見かと思う。
- 地域振興課が担っている業務をどうするかが大きな判断基準である。
- 窓口業務というのは各種証明とか収納とかというもので、現在地域振興課での受付「可」というのはやらないということか。
- 障害者団体としては第1次窓口としては近いところがよい。門前払いということではサービスの低下だと考えている。諸証明の発行とか収納だけではだめだとはっきりしておきたい。
- 財政的な面で削減効果にあがっているが、地域振興課のメリットも今後議論してほしい。

- 庁舎維持管理削減効果の表で、2庁舎の清掃業務がゼロになっているのはどうなのか。
- 庁舎問題をコストの削減だけではなく、庁舎機能、政策能力向上といった面からも考えてほしい。
- ひまわりバスの補助金について赤字額の2分の1とのことだが、どのような計算に基づくものか。
- 導入する場合の補助金は75%ということだが、永続的にあるのか。
- 庁舎の清掃など、職員が自らするといった点を意識の中においてほしい。また、縦割りが未だにある。
- 職員数が平成29年度には239人の目標達成とあるが、臨時職員は含んでいるのか。
- 一定の訓練や経験を経て、臨時職員にも資格を付与して対応すれば地域の雇用も増えてよいのではないか。
- 庁舎が一つになれば他の2つが支所になる。とりあえず2人置いたらよいというものではない。岩滝に本庁を置けと言っているのではなく、サービスが低下しないようにしてほしいということである。
- 加悦庁舎に統合されたら3億8500万円いるということだが必要ない。
- 真山先生は総合庁舎にするべきというお考えなので、反対の意見をする人もよいと思うが。
- 委員長がまとめられて対応すればよいと思うが。
- 委員の議論で答申できるのであればよいが、議論に行き詰まってアドバイスを求める場合は、皆さんの合意によってさせてもらう。（委員長）

<議事>

(1) 町の案（たたき台）等の意見交換について

委員からは以下のような質疑がありました。

- 資料では臨時職員の人数が含まれていないので、人数と賃金の資料をお願いしたい。
- 橋立中学校が給食実施になったが、給食センターの職員の状況も知りたい。
- 合併特例債の期限延長は国会で継続審議になっているのか。
- 地域振興課の職員の必要性について、適正規模と配置は今後どのように考えているのか。
- 今の地域振興課のサービスがどのようになっているのか、わかる資料と、統合後はどうなるのか、比較できるたたき台を示してほしい。

<その他>

特になし。

次回（第5回）会議を、7月3日（火）午後1時30分から開催（場所は未定）。

引き続き意見交換を行うことが確認されました。
副委員長の閉会挨拶があり閉会。

<問い合わせ先>

与謝野町企画財政課

TEL 0 7 7 2 - 4 6 - 3 0 8 4

FAX 0 7 7 2 - 4 6 - 4 6 3 0